

国民健康保険からのお知らせ

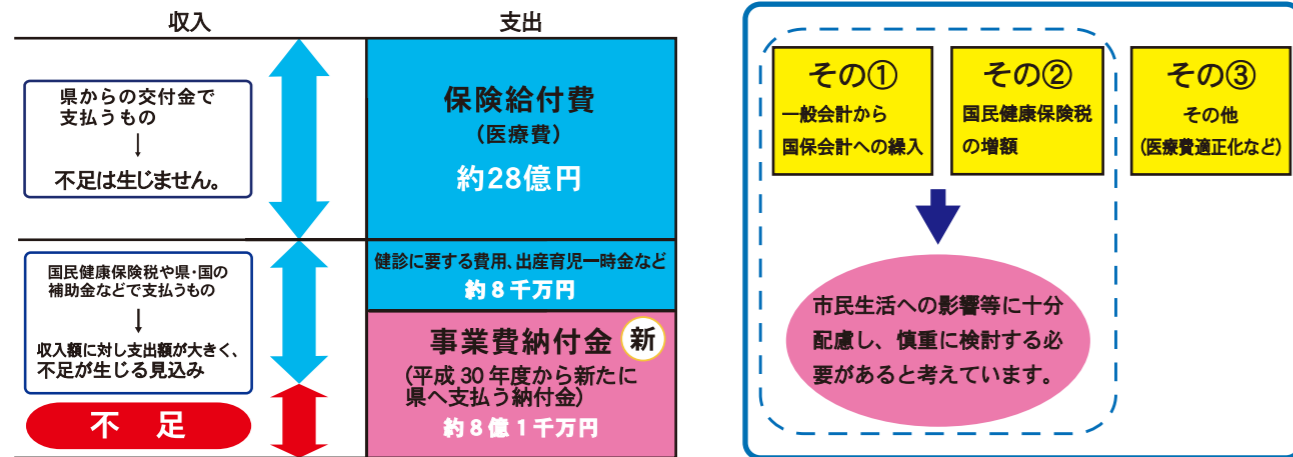
～市民の誰もが安心して必要な医療を受けていただくために

■問合せ 健康課保険医療係 TEL72-1111(内線147・148)

② 枕崎市国民健康保険の財政運営について

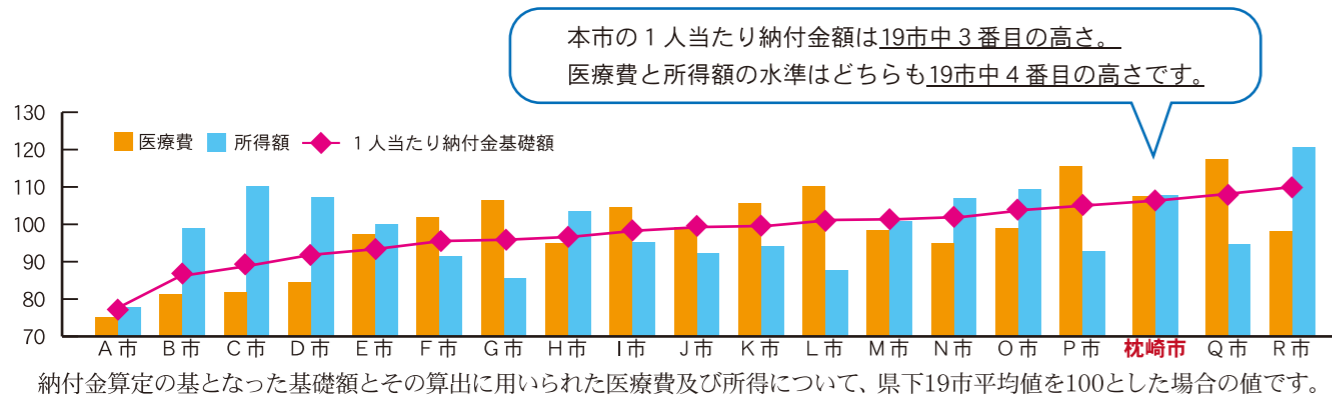
平成30年度からの国民健康保険の財政運営は、医療費の支払いについては、県から全額交付されますが、県への納付金などそれ以外の費用は、皆さんに納めていただく国民健康保険税や国・県からの補助金などをもとに支払います。平成30年度予算において、収入額に不足が生じる見込みであるため、その不足分についてどのように解消するかが重要な課題となっています。

平成30年度枕崎市国保が年間で支払う見込額
約36億9千万円(当初予算額)



市は、県への納付金額などをもとに、加入者の皆さんの急激な負担増などが生じないように十分に配慮しながら、平成30年度以降の国民健康保険税のあり方について検討を進めています。

「事業費納付金」は、各市町村の「医療費」と「所得」に応じて決定されます。



つまり・・・

- 医療費が増加すると・・・
- 県への納付金の増加を招き・・・
- その結果・・・加入者の皆さんの負担の増加につながります

本市は脳卒中の死亡率や、生活習慣病による医療費が高く、その対策が重要な課題となっています。市は、健康づくり事業や生活習慣病の発症予防や、脳卒中対策・糖尿病重症化予防事業などの取り組みを今後なお一層推進していきます。加入者の皆さんには、

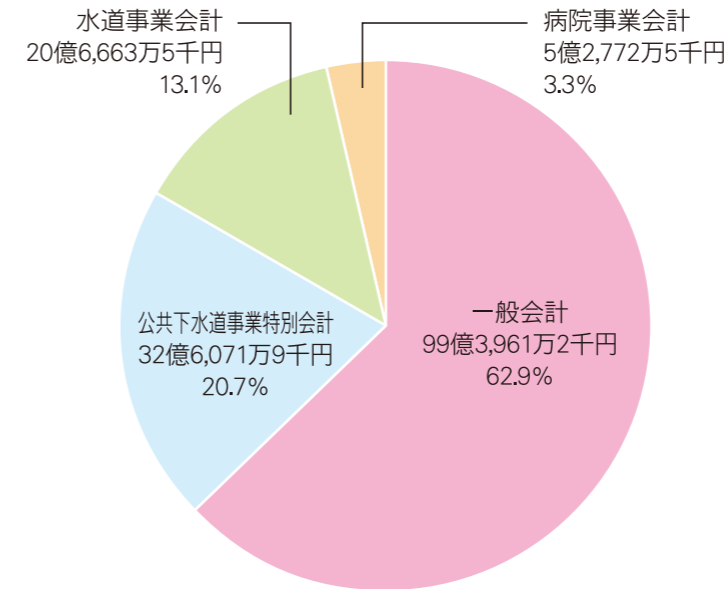
- 年に1度の健診を受診していただき、健康管理と必要に応じて生活習慣の改善に努めていただくこと
- 現在治療中の方は、主治医の診察を受け、重症化予防に努めていただくことをお願いします。

財政事情公表

地方自治法第243条の3第1項の規定及び財政事情の作製及び公表に関する条例に基づき、平成29年10月1日から平成30年3月31日までの期間における本市の財政事情についてのあらましを公表します。

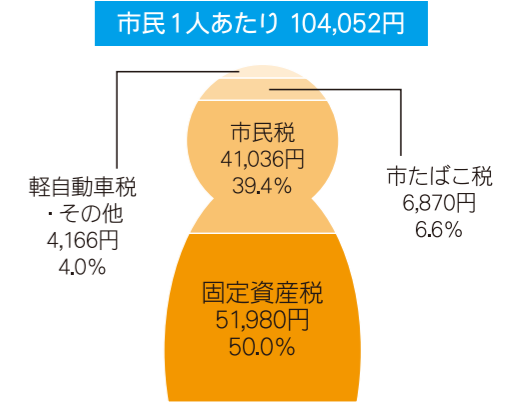
■問合せ 財政課財政係 TEL72-1111(内線221・222)

●市債(市の借入金)の現在高



市民1人あたり 72万9千円

●市税の負担状況

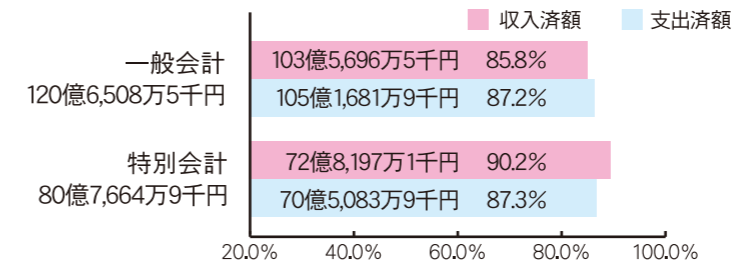


※平成30年3月末現在の調定額をもとに算出

●一時借入金の現在高

一般会計	9億円
国民健康保険特別会計	5億円
公共下水道事業特別会計	7,000万円
※企業会計を除く	

●平成29年度歳入歳出予算執行状況



特別会計：国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、公共下水道事業
※一般会計、国民健康保険特別会計、公共下水道事業特別会計の収入不足については、一時借入金等で措置

●市有財産の現在高

土地	1,435,774㎡
建物	110,526㎡
山林	2,294,504㎡
現金・預金	16億958万5千円
基金等	36億5,162万7千円
※企業会計を除く	

●公営企業の経理状況

水道事業会計

固定資産	32億3,135万3千円	固定負債	19億5,633万7千円
現金及び預金	7億9,384万7千円	流動負債	1億8,347万5千円
未収金	434万4千円	繰延収益	1億1,367万7千円
貯蔵品	630万4千円	資本金	10億6,488万1千円
その他流動資産	10万円	剰余金	7億1,757万8千円
計	40億3,594万8千円	計	40億3,594万8千円

平成29年度純利益 5,782万6千円

病院事業会計

固定資産	8億8,312万1千円	固定負債	5億6,196万6千円
現金及び預金	3億4,998万2千円	流動負債	7,824万8千円
未収金	9,099万3千円	繰延収益	3億6,268万6千円
貯蔵品	262万5千円	資本金	1億229万5千円
仮払金	198万8千円	剰余金	2億2,351万4千円
計	13億2,870万9千円	計	13億2,870万9千円

平成29年度純利益 302万8千円

※上の表やグラフは、平成30年3月31日現在のデータ。住民基本台帳人口 21,655人